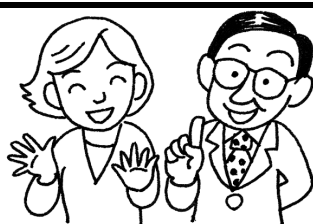


おうちの方へ

小 / 算数 / 1年 / 数と計算 /
おうちの方へ / 理解シート

鉛筆の持ち方は，どのように指導すればよいのですか



背筋をのばして，親指，人差し指，中指で支えるようにして，鉛筆を持ちます。

1

数字や文字を書くときは，正しい姿勢で書かせましょう。

正しい姿勢とは，「文字を正しく，ていねいに，速く書く」ことのできる姿勢のことです。

- 目の高さは，机から30cmくらい離します。
- 椅子に深く腰掛けて，背筋をのばします。
- 椅子の背には，もたれないようにします。
(椅子の背から子供のにぎりこぶし位離します。)
- おなかと机の間は，すこしあけます。
- 左手は紙の上へのせ，鉛筆を持つ手の肘は机の上へのせないようにします。
- 足が床に届かないときは，空き箱などを台にして，足がきちんとつくように調節します。



2

鉛筆は，正しく持たせましょう。

1年生にふさわしい鉛筆は，HBやB，2Bです。初めて使う鉛筆は，1年生には，長すぎます。使って3分の2位の長さになったものが，最適です。

- 長すぎない鉛筆を使います。
- 鉛筆のけずりぎわの上を持ちます。
- HBやB，2Bの鉛筆を使います。
芯の先はとがりすぎないようにします。
- 60°位傾けて，親指，人差し指，中指で支えるようにして，鉛筆を持ちます。

